

# てんやわんや

静岡大会  
2009.6.14 第3号

新しいコミュニティの創造をめざして～暮らし・つながり・協働・あした～

静岡大会 かわら版てんやわんや最終号!!!

皆さん二日酔いにはなっていないですか? 大会もいよいよ最終日です。

企画・懇親会を通じて「新しいコミュニティの創造」のきっかけをつかんで頂ければ嬉しいです。

## 市民企画対談!

「地域活動を通して創造する『コミュニティ』とは?」

女優の藤田弓子さんと聖隷クリストファー大学の教授の佐々木敏明さんの対談が行われました。藤田さんの「精神保健福祉士はサラリーマン化してほしくない」の言葉が心に響きました。佐々木先生と会場を巻き込んだ笑顔の演技指導に会場が沸きました。今後の地域活動、新しいコミュニティ作りを生かしていきたいと思いました。



### 盛り上がった懇親会!



## 次回! 沖縄大会へ!!!

次回開催県は沖縄です!



↑ 沖縄伝統の踊り「エイサー」に会場は釘付け!

# エイサー!

## 静岡歴史小話 徳川家康

ここでは家康にちなんだちょっと変わった地名についてお話します。1572年、武田信玄と徳川・織田連合軍が激突した戦い(三方ヶ原の合戦)は、家康の生涯で最大の敗戦となりました。三方ヶ原の合戦の夜、家康が夜営していた武田軍を奇襲し、崖に白い布を架けて橋と見せかけて敵兵を崖下に転落させたことと伝えられる場所は今も「布橋」と呼ばれています。また、逃げ帰る途中に空腹をおぼえて飛び込み小豆の餅を食べていましたが、追手が迫ったために代金も払わず飛び出した茶屋があった場所を「小豆餅(あずきもち)」、茶屋の老婆が追いかけて代金を受け取った場所を「銭取(ぜにとり)」と呼ぶようになったと言われているなど、三方ヶ原の合戦にまつわる地名が残っています。静岡県には駿府城など家康縁の場所が今もたくさんあります。是非遊びに行ってみて下さい☆

静岡から  
沖縄へ決意の  
握手!!



○沖縄大会長 真栄平 勉さんのお話○

沖縄での全国大会は昭和63年の第24回大会以来、22年ぶり。この大会がきっかけとなり、家族会、精神科作業所ができるなど活動が盛んに行われるようになりました。さらに近年県精神保健福祉士協会員は280名ほどに増え、皆で和気あいあいと大会準備に取り組んでいます。

「ちゅら島の沖縄に集って学んで、交流を深めてください!」

## 分科会



どの分科会も手に汗にぎり、脇に汗かく熱い議論がされ、終了後も様々な意見交換がされていました。

皆さん本当にお疲れ様でした☆家に帰るまでが大会です! たくさんの思い出をお土産に明日からの生活に生かしてください!

